

## 栗東・湖南広域行政協議会研修会実施要領

### ○ 目 的

滋賀県南部に位置する栗東市・湖南市は、京阪神都市圏のドーナツ化現象により、人口が増加し都市化されてきました。まちづくりにおいて、生活基盤となる道路交通網の整備は必要不可欠であり、広域道路網は地域の活性化と地域間を交流する重要な役割を有しています。このことを踏まえ、国道1号バイパスの事業進捗により今後の地域の特性を見いだすひとつとして、近畿管内における「道の駅」の現状について学び、道の駅等で販売されている製品の地産地消を推奨し、まちの活性化の検証をします。

### ○ 実施日

平成23年 2月15日（火） 午後3時より

### ○ 場 所

湖南市共同福祉施設（サンライフ甲西）2階 大ホール  
湖南市中央一丁目1番地1

### ○ 日 程

14:50 受 付

15:00 会長挨拶

15:05 委員自己紹介

15:15 「国道1号バイパス栗東水口道路Ⅰ事業の進捗状況」について  
近畿地方整備局滋賀国道事務所 計画課長 渡邊 泰伴氏

15:35 「道の駅の制度と現状」について  
近畿地方整備局 道路部 道路構造保全官 河野 純一氏

16:15 質疑応答

16:30 「JA紀の里めっけもん広場の取り組み」について  
紀の里農業協同組合 代表理事組合長 厚地 諭（あつちさとる）氏

17:10 質疑応答

17:20 閉会

### ○ 参加対象

栗東・湖南広域行政協議会委員 他20名程度